

地域の力でつくる、『週末のテーマパーク』

五つの困りごとを、一日で、同時に解きます。
主催は地域の人／運営はマルト／資金は地域の企業の協賛

COMPANY

企業

- 採用候補者に会いたい
- 社員が定着しない
- 新しい営業先がほしい

ORGANIZER

主催したい人

- やりたいことがあるが資金がない
- 小さな社会課題を解決したい

REGION

地域

- 企業の協力で地域を盛り上げたい
- 子どもの体験格差を埋めたい

VISITOR

参加者（ご家族）

- 安く楽しめる家族の一日がほしい
- 子どもに体験をさせたい

VOLUNTEER

ボランティア

- お金をかけずに楽しみたい
- 子どもに経験をさせたい

結マルシェ — 入場無料の、一日。

地域の店が並ぶマルシェ、こども向けの遊びと体験、地元の団体が出るステージ。地域の企業の協賛でまかなうので、来場は無料です。
準備の三ヶ月を、企業の社員さんと地域の人と一緒に過ごします。

企業は

準備で同じ人と5〜6回会う。比較される相手ではなく「相談できる人」になる。

主催したい人は

持ち出しゼロで、やりたいことを一日の形にできる。

地域は

企業と住民が同じ現場に立つ。収入にかかわらず参加できる。

参加者は

お金を気にせず、家族で一日まるごと遊べる。

ボランティアは

つくる側で関わるので無料。子どもは「つくる人」を体験できる。

準備の三ヶ月から、終わったあとまで



準備 | 事前に5〜6回

企業の社員さんと地域の人が、一緒に手を動かします



当日 | こどもの体験

つくる、さわる、やってみる。親も一緒に座れます



当日 | 地域の発表の場

事前に練習して、当日が本番。見るだけで終わりません



終わったあと | 次の担い手

来場した人が、翌年はつくる側にまわります

主催者の持ち出しは、ゼロ。

集まった協賛は、その一日に使い切ります。

来場は、無料。

「お金がかかるから行かない」をなくすことが、体験の差を埋めることになります。

来場者から、翌年の担い手。

遊びに来た人が、次はつくる側にまわります。

◆ MARUTO ◆

マルト 代表 秋柊 由香利

MEGURUプロジェクト／結マルシェ

※ 写真はすべてイメージです